

財団法人 山梨県農業振興公社

平成19年度 財団法人山梨県農業振興公社

農地保有合理化事業等事業計画

事業概要

山梨県農業・農村活性化ビジョンの実現に向け、県・市町村・農業関係諸団体との連携を図りながら、次の事業を実施する。

- 1 経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成するための農地保有の合理化に関する事業
- 2 農業基盤づくりのための土地改良事業などに関する設計・積算等業務の受託事業
- 3 本県農業・農村の将来を担う新規就農者等の確保・育成を図るための担い手育成対策事業

1 事業計画

(1) 農地保有の合理化に関する事業

① 農地売買等事業

ア 農用地等5.5haの借入れ・貸付けを行う。

イ 農用地等を2.5ha買入れ、3.2haの売渡しを行う。

② 農地継承円滑化事業

公社が保有する農用地を適正に管理するため、2.0haの簡易な整備を行う。

③ 農地保有合理化緊急売買促進事業

長期保有農地11.9haの早期処分に努める。

(2) 土地改良等の受託に関する事業

県、市町村、農業団体等から設計・積算等業務を受託する。

(3) 担い手育成対策事業

① 担い手育成対策

ア 勤労生産学習校を指定し、児童生徒に農作物の栽培を体験させ農作物の成長や収穫の喜び、勤労の尊さ実感する機会を与え、農業への関心を深める農業啓発事業を行う。

イ 新規就農希望者等への技術支援や相談活動等を行う指導農業士会、青年農業士会等の組織活動に対してその活動費の一部を助成する。

ウ 新規就農を促進するため、新規就農希望者への実践研修指導農家等に対して研修指導経費の一部を助成する。

② 青年農業者等育成センター事業

ア 山梨県農業まつりに参加し、県民に農業の役割や重要性、農村の良さを理解してもらう農業啓発に努める。

イ 就農相談員による新規就農希望者への就農促進のための情報提供と相談活動を県内外において実施する。

ウ 青年等の就農を支援する就農支援資金の貸付及び償還業務等を行う。

収 支 計 算 書 総 括 表
(平成19年4月1日から平成20年3月31日)

(単位：円)

| 科目 | 合計 | 一般 | 担い手 | 就農支援資金貸付 |
|---------------------|--------------|--------------|------------|-------------|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 事業活動収入計 | 400,341,000 | 379,876,000 | 13,601,000 | 6,864,000 |
| 事業活動支出計 | 223,425,000 | 164,311,000 | 13,600,000 | 45,514,000 |
| 事業活動収支差額 | 176,916,000 | 215,565,000 | 1,000 | △38,650,000 |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 投資活動収入計 | 47,904,000 | 25,804,000 | 22,100,000 | 0 |
| 投資活動支出計 | 23,195,000 | 1,094,000 | 22,101,000 | 0 |
| 投資活動収支差額 | 24,709,000 | 24,710,000 | △1,000 | 0 |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 財務活動収入計 | 614,181,000 | 614,181,000 | 0 | 0 |
| 財務活動支出計 | 862,790,000 | 857,324,000 | 0 | 5,466,000 |
| 財務活動収支差額 | △248,609,000 | △243,143,000 | 0 | △5,466,000 |
| 当期収支差額 | △46,984,000 | △2,868,000 | 0 | △44,116,000 |
| 前期繰越収支差額 | 90,868,000 | 46,752,000 | 0 | 44,116,000 |
| 次期繰越収支差額 | 43,884,000 | 43,884,000 | 0 | 0 |